

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

令和6年1月25日発行

1. 発生動向

上段は発生患者数、下段は定点当たり

疾病	疫学週				判断基準(定点当たり)		
	52週	1週	2週	3週	警報レベル		注意報レベル
	#### ~ 12月31日	1月1日 ~ 1月7日	1月8日 ~ 1月14日	1月15日 ~ 1月21日	開始基準値	収束基準値	基準値
インフルエンザ#	43 14.33	43 14.33	9 3.00	15 5.00	30	10	10
新型コロナウイルス感染症#	12 4.00	22 7.33	29 9.67	32 10.67	-	-	-
RSウイルス感染症	0 -	0 -	0 -	0 -	-	-	-
咽頭結膜熱	4 2.00	3 1.50	2 1.00	0 -	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10 5.00	7 3.50	6 3.00	17 8.50	8	4	-
感染性胃腸炎	11 5.50	4 2.00	7 3.50	15 7.50	20	12	-
水痘	1 0.50	0 -	3 1.50	1 0.50	2	1	1
手足口病	0 -	0 -	0 -	0 -	5	2	-
伝染性紅斑	0 -	0 -	0 -	0 -	2	1	-
突発性発しん	0 -	0 -	0 -	0 -	-	-	-
ヘルパンギーナ	0 -	0 -	0 -	0 -	6	2	-
流行性耳下腺炎	0 -	0 -	0 -	0 -	6	2	3
急性出血性結膜炎	定点設定なし				1	0.1	-
流行性角結膜炎	定点設定なし				8	4	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	定点設定なし				-	-	-
無菌性髄膜炎	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎	定点設定なし				-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	定点設定なし				-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎(小児科)	0 -	0 -	0 -	0 -	-	-	-
川崎病	0 -	0 -	0 -	0 -	-	-	-
不明発疹症	0 -	0 -	0 -	0 -	-	-	-

栗原支所管内定点数: #は3施設。それ以外は2施設

2. 施設対応状況 (過去2週間に於ける支所対応状況) ◎:複数対応中、○:対応施設あり、-:対応無し

施設区分	保育所	高齢者・障害者入所施設	医療機関
対応状況	○	○	-
備考	新型コロナウイルス感染症	新型コロナウイルス感染症	

*「1.発生動向」の解釈について

- ・上段は圏域全体で一週間に診断した患者数
- ・下段は一つの定点(医療機関)において一週間に診断した患者数
- ・下段の定点当たりの数値を表右側の判断基準と照らし合わせて評価してください。

3. 新型コロナウイルス感染症の段階適用状況

国の基準に基づき、在院者数に応じた本県の段階(Ⅰ~Ⅲ)を定め、段階に応じて即応病床数を設定しています。

	段階	適用期間	県の在院者数
今週	Ⅱ	1/24~1/30	373人
前週	Ⅰ	1/17~1/23	256人

※県の在院者数は毎週水曜日時点

4. 栗原支所より

【 定点把握対象疾患 】

- ・ インフルエンザは前週より増加しました。
- ・ 新型コロナウイルス感染症は前週より増加しました。
- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は前週より増加し、警報レベルに達しました。
- ・ 感染性胃腸炎は前週より増加しました。

【 集団発生情報 】

高齢者施設及び保育施設において、新型コロナウイルス感染症の集団発生がありました。手洗い、換気、環境消毒、PPE着用、必要物品の補充等により、感染予防、拡大防止に努めましょう。

【 感染症コラム ~結核の感染対策~ 】

- ・ 結核菌は、人が「咳」をすることで空気中に撒き散らされます。空中でふわふわ浮いている結核菌を吸い込む(空気・飛沫核感染)ことで、菌が体のなかに入り込まれます。手を握る、同じ食器を使う等では、体内に取り込まれることはありません。
- ・ たとえ結核菌を吸い込んだとしても、菌が増える肺の奥底まで到達するのはほんのわずかであり、必ずしも「感染」するわけではありません。
- ・ 結核菌の感染が成立するには、数時間以上にわたり高い濃度の菌を吸い込み続ける必要があります。
- ・ 前述の感染経路を断ち切るポイントとして、1. 飛沫の発生を抑える(咳エチケット)、2. 空気中の結核菌を除去する(換気)、3. 肺への吸入を防御する(N95マスクの着用)、の3点が考えられます。

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班

☎0228-22-2117 📠0228-22-7595

HP:<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khhwfz/ktindex.html>